

園名	あそか保育園
日時	令和6年10月

### 1, 活動テーマ

<テーマ>

3歳児 音 リトミック「様々な音を感じながら伸び伸びと身体を動かす楽しさを体験する」

<テーマ設定理由>

・先月の楽器を使った活動の気付きから「音に親しむ遊び」を取り入れた。年間で講師が来てくださり、リトミックを楽しんでいる。その活動の中では自由に音を鳴らしたり表現をしているので日頃の保育にも取り入れたいと思った。

### 2, 活動スケジュール

- ・鈴を車のハンドルに見立てて走らせる。ピアノの音を聞いて止まったりする。
- ・音楽が流れる中で、好きなようにエッグシェイカーを鳴らす。
- ・大人も一緒にバルーンを持つ。リズムを感じながら揺らすことを楽しむ。

### 3, 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・鈴...人数分用意
- ・エッグシェイカー...人数分用意
- ・バルーン ・ピアノ ・CD (音楽を流す)

### 4, 探究活動の実践

<活動内容>

- ・並べられた鈴を手に取り、ハンドルに見立てる。ピアノの音や速さをを聴きながら走らせる。音が聴こえなくなると止まったりする。繰り返し楽しむ。
- ・保育士の「ばーいばーい」の歌を真似して口ずさみながら一人ひとり箱に鈴を片付ける。
- ・好きな色のエッグシェイカーを手取る。頬や頭にあてて音を鳴らしてみたり、耳元にエッグシェイカーを当てて音を聴いてみる。曲が流れる中で歌を口ずさんだり、全身を使って自由に音を鳴らすことを楽しむ。(ポリリズム)
- ・保育士とバルーンを持ち、繰り返しのリズムを感じながら揺らすことを楽しむ。

<活動中の子どもの姿、声、子ども同士や保育者との関わり>

<鈴をハンドルに見立てて走らせる遊び>

鈴を手にとると頭に寄せたり降って音を鳴らしている子ども達。



担任：「鈴がハンドルにへんしーん」ハンドルの持ち方をやって見せる。真似をする子どももいれば好きな持ち方をする子どももいる。担任：「どこまでいこうかね～」子ども：「どうぶつえん」「ゆうえんち」

ピアノの音が速くなったり、遅くなるの変化のを楽しんでいた。

<エッグシェイカーを鳴らす>

エッグシェイカーを手にとると 子ども：「せんせいみて～」と言いながらジャンプをして音を鳴らしたり好きなように鳴らしている。



担任：「〇〇ちゃんのも素敵な鳴らし方だね～」担任も子どもの側で鳴らしたりする。

それぞれが好きな楽しみ方・鳴らし方をしていた。友達の姿を見て真似し合ったりしていた。



<バルーンを揺らす>

広がったバルーンをみんなで一緒に持つ。

担任：「みんな持てたかな～」

子ども：友達と顔を見合わせて笑顔でバルーンを揺らしている。



バルーンの揺らす・止まるなど簡単なリズムを楽しんだ。

### 5, 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

- ・鈴をハンドルに見立てる遊びでは、講師はミニタンバリンを使用していた。鈴で代用したが本来鈴の部分は握るものではないので使い方としてはどうだったのかと思う。耳で音を聴く、身体を動かすと言う2つの力が養われる活動だと感じた。
- ・エッグシェイカーは子ども達が音楽を聴いて、自由に伸び伸びと音を鳴らし表現する姿を見ることができた。控えめに音を聞いたり、周り様子を眺めている子どももいたりその子どもなりの参加の仕方があった。
- ・3歳児がリズムを感じることは難しいと思っていた。揺らす・止まるのような繰り返しのリズムは大人と一緒にバルーンを持つことで感じられたかと思う。